

当地域の景気動向

各調査機関が発表している当地域の景気動向をまとめました。

最近の管内総合経済動向（中部経済産業局）

<http://www.chubu.meti.go.jp/a51chosa/doko.html>

（12月公表要旨）

- 【生産】 弱含みとなっている。
 - 【個人消費】 緩やかに持ち直している。
 - 【設備投資】 増加している。
 - 【公共投資】 おおむね横ばいとなっている。
 - 【住宅投資】 おおむね横ばいとなっている。
 - 【輸出】 弱含みとなっている。
 - 【雇用】 労働需要が引き締まっている。
- このように、管内の経済活動は、改善しているものの、足踏みがみられる。

あいち経済の動き（愛知県）

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/0000087453.html>

（10月分要旨）

愛知県の経済は、足踏み状態になっていると考えられます。

- 【生産】 増加の動きに足踏みがみられる
- 【設備投資】 弱含んでいる
- 【住宅建設】 増加の動きがみられる
- 【個人消費】 弱含んでいる
- 【雇用】 改善している
- 【輸出】 弱含んでいる

中小企業景況調査（愛知県商工会連合会）

（10月～12月期実績、1月～3月期見通し）

産業全体のすべて指標が3期連続で低下

今期の産業全体の景況は、売上額DIが $\Delta 27.3$ 、採算DIが $\Delta 29.4$ 、資金繰りDIが $\Delta 18.7$ となり、対前期比でそれぞれ6.4ポイント、4.1ポイント、1.7ポイント減少し、すべての指標で低下した。

産業別では、サービス業の各DIで低下が目立つ結果となった。

次期は、売上額DIと採算DIが小幅に好転し、資金繰りDIが0.7ポイント低下する見通しである。

東海3県の金融経済動向（日本銀行名古屋支店）

<http://www3.boj.or.jp/nagoya/kouhyou/getsurei.html>

（12月公表要旨）

東海3県の景気は、緩やかに拡大している。

- 【生産】 弱めの動きとなっている
- 【輸出】 弱めの動きとなっている
- 【設備投資】 製造業と非製造業の双方で増加を続けている
- 【雇用・所得】 労働需給が引き締まっているほか、雇用者所得は改善を続けている
- 【個人消費】 緩やかに増加している
- 【住宅投資】 持ち直し傾向にある
- 【公共投資】 高めの水準で推移している
- 【物価】 前年を下回っている
- 【貸出】 前年を上回って推移している
- 【貸出金利】 引き続き低下傾向にある
- 【預金】 前年を上回って推移している

愛知県経済の現状と見通し（(株)三十三総研）

https://www.miebank.co.jp/33ir/research/aichi_keizaijyousei.html

（12月公表要旨）

景気の現状 景気持ち直しの動きに足踏みがみられる

当面の見通し 弱い動きが続く見通し

- 【個人消費】 持ち直しの動きに足踏み
- 【雇用】 高水準ながらも一服感
- 【住宅投資】 持ち直しつつある
- 【企業活動】 一部に弱含み
- 【企業倒産】 一進一退
- 【輸出】 弱含み
- 【公共投資】 持ち直し

景況レポート（いちい信金）

<http://www.shinkin.co.jp/ichii/keikyo.html>

今期（10～12月）の実績見込み

飲食種、建設業、運輸・通信業は**改善**、それ以外の業種は**下降**となった。

来期（1～3月）の見通し

全業種、製造業、小売業、建設業、不動産業は**改善**、それ以外の業種は**下降**する見通しである。